三 亀戸町會ノ動靜

既狼ノ通リ亀戸町會ニ於テハ九月二十九日ノ臨時町會ニ於ケル決議ニ基キ十月一日午前十時頃亀戸町長小川銀蔵ハ洋モス工場事務所ヨ太田文配人シ訪ヒ更ニ爭議團本部ニ松下彦一シ訪レ夫々決議事項シ傳達シ両者譲歩シテ速カニ解決サレンコトヲ望ムト附言シ退出セリ

右及申(通)狼假也

洋モス爭議中 警官の女工に対する業行防止に

奔するの陳情書

対略

陳存全国東洋モスリン三千の従業員は第三工場(中工場)衍殘剤廃止に伴ふ減首及び賃金切下に対する抵抗との為に意見の相違を生じ去る二十六日より罷業中に小窓この罷業員に対する警官消防の圧迫業行は全く同じ年々ものを有 右はさきに自由正義団の雇傭等により屡々紛争を望んでゐる者の事義といふ悪化せんとするものにて誰に最愛に堪へざる次第に候 元来当一般余団には女工多く多く二千の種かなる想及こそ警備の上には有効なれ此の如き業行の会後為引揚き行はれるに於ては警備上益々困難を加へるのみならず遂ては南葛砕に重大なる結果を惹起せしめる誘因となるべき知れずと考へられ

洋下具体的事実を挙げて叩照鑑に供へ候乃 希くは速かにお取締りあらん事を張り上げ

二十七日午後二時半

以(西)工場 越 石 エツ

〃 工場 池 ヤミ

前者に対しては常創にて既創に工場を負はしめ後者に対しては靴にて金拾二通りの打撲傷を負はしめたり そう他中工場 東工場とも既有されなる者数十名あり

三十一日見

中工場 西工場に於ては大工鍛人 小大工鍛且つ 取り上げ此処以前近に完全したるものにて既有